

次期教育大綱について

1 趣旨

長岡市の教育行政を推進するための基本方針として策定した「長岡市教育大綱」（対象期間：平成27年度から令和元年度）が最終年度を迎えるため、次期教育大綱を策定するもの。

（教育大綱）

- 地方教育行政の組織及び運営に関する法律で策定を義務付け
- 総合教育会議（市長と教育長、教育委員とで構成）で協議の上、市長が策定

2 次期教育大綱

別紙「米百俵のまち長岡 教育大綱」のとおり

3 対象期間

令和2年度から令和6年度まで

4 策定スケジュール

令和元年11月20日	第1回総合教育会議 …見直し案について意見交換
令和2年1月15日	第2回総合教育会議 …次期教育大綱の策定について協議
令和2年1月23日	校長会議（小・中・総合支援学校） …次期教育大綱について説明
令和2年2月5日	公立園長会議（公立保育園・幼稚園） …次期教育大綱について説明
令和2年3月中旬	議会説明（文教福祉委員協議会） …次期教育大綱について説明
令和2年3月下旬	次期教育大綱決定

5 改定の概要

基本理念は、現場に浸透してきていることから見直しを行わず、基本方針について、教育・子育て環境等の変化を踏まえて見直しを行った。

（1）基本理念

基本理念が正しく伝わるよう、個人の幸せだけでなく、他人の幸せも創り出すことが大切であるという趣旨を明記した。

（2）基本方針

【基本方針1】

「総ぐるみによる郷土愛の醸成」は、今後も大事にしていきたい方針として継続する。さらに、新たな価値の創造を求めて協働できる豊かな人間性を育む方針を加えた。

【基本方針2】

長岡市が全国に先駆けて取り組んできた保幼小中連携による一貫した教育をあらためて明確に方針として定めた。また、一人ひとりの良さを引き出し伸ばす教育や協働による切れ目のない教育支援を推進していくことを方針に加えた。

【基本方針3】

「熱中！感動！夢づくり教育」の新たな目標を取り入れ、「不死鳥のまち長岡」らしく、オール長岡で志を立てて生き抜く子どもを育てる教育を進めたいという思いを込めた方針とした。

【基本方針4】

現大綱の「子どもの貧困対策」のみならず、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう、子育て支援全般に関する方針を盛り込んだ。子育て支援を教育大綱に盛り込んだことは、長岡市の特徴である。

【基本方針5】

今後は、学びの可能性を広げるICT環境など、質の高い教育環境の整備が必要になることから、時機を失せず取り組む方針を定めた。